

# TGU's plectrum society *Mandolin Concert in 2016*

主催 東北学院大学  
プレクラム・ソサエティー

2016年 6月25日土

開場 15:30 開演 16:00

戦災復興記念館 記念ホール

交通情報

●地下鉄でおいでの方  
仙台駅から東西線八木山動物公園行きで3分、大町西公園駅で下車。東1番出口から徒歩6分。

●バスでおいでの方  
仙台市営バス、仙台駅西口バス停のりばから約7分、東北公済病院・戦災復興記念館前で下車し、徒歩2分。

## 演奏曲目(作曲者名・編曲者名)

◆スラブ舞曲 作品72第2番(10番)  
(作曲・Antonín Leopold Dvořák)

◆アシタカせつ記  
(作曲・久石譲、編曲・小関 利幸)

◆序曲「メリヤの平原にて」  
(作曲・Giuseppe Manente、編曲・中野一二郎)

◆組曲「オペラ座の怪人」  
(作曲・Andrew Lloyd Webber、編曲・遠藤 秀安)

公式HP

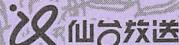
<http://www.tscc.tohoku-gakuin.ac.jp/~plec/>

お問い合わせ

[plec@tscc.tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:plec@tscc.tohoku-gakuin.ac.jp)

後援

TBC東北放送



KHB東日本放送

エフエム仙台

河北新報社

公益財団法人 宮城県文化振興財団

公益財団法人 仙台市市民文化事業団

東北学院大学文化団体連合会



## 御挨拶

東北学院大学プレクトラム・ソサエティー部長 津上 誠



本日はプレクのマンドリンコンサートin2016によこそおいで下さいました。

アイドル系少女3人とヘビメタユニット「神バンド」から成るBaby Metalという音楽グループが、日本でもですが、特に欧米で大変なブームを引きおこしています。「神バンド」が、服装が白ずくめ顔も白塗りの出で立ちで、私の拙い耳でも大変高度に聞こえる速弾きのヘビメタ伴奏をし、それにあわせて、ゴスロリ系ファッションをまとった3人少女たちがハイレベルな歌と踊りを見せてくれます。

このグループが欧米の若者の中高評価されているのは、ヘビメタと日本発信のサブカルチャーの絶妙な組み合せが魅力的だからでしょう。日本発信の「サブカル」というのは、欧米由来の文化を誤解のままに楽しみつつ、別ものに再創造てしまっているところに、真髓があります。3人少女の歌の主旋律のあり方にせよ、彼女らのローリータファッションや独特の踊りに見られるkawaii諸要素にせよ、欧米文化のユニークな再創造だと言えるでしょう。そして、これらが欧米とほぼ同等の音樂性をそなえたヘビメタ演奏をバックに繰り広げられるところが、またユニークなところなのでしょう。

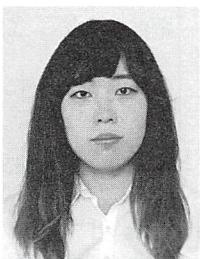
私はいつもこの演奏会のパンフで言うのですが、日本人がギターやマンドリンという樂器で西洋系音樂を演奏する行為にも、日本人の耳や身体にしみついた音樂性による再創造があると思います。ここで肝心なのは、その再創造が戦略的にとか意識的に行われるのではなく、身体や耳で無意識的に行われているということです。

その意味で、Baby Metalには残念ながら余計な演出があります。いかにも「日本文化」だと思わせようとする演出部分です。例えば、「狐の神様が時々降りてきて私たちを突き動かすんです」といったメンバー少女の発言。PVに見られる数々の和風シーン。歌詞（日本語で通しているのは結構なのですが）やタイトルに盛り込まれたもろに日本の内容（KARATEという曲タイトル、「ヤマトナデシク女は変わる」という歌詞など）。Baby Metalはそんなことまでしなくとも既に十分に「欧米文化のユニークな再創造」としての「日本発信サブカル」であるのに、そんな不自然な「日本文化」の演出はいらないと私は思っています。

・・・このたびも持論展開の場所となってしまいました。空疎な挨拶文は避けようと思うあまり、いつもこんな風になってしまふのですが、どうかご容赦下さい。

最後になりますが、プレクの活動が、演奏会への皆様のご来場、関係者の方々の常日頃からのご理解・ご支援、そしてOB・OGの方々のご協力、これらの全てがあってこそ可能であることは、言うまでもありません。

部員共々、心より御礼申し上げます。



東北学院大学プレクトラム・ソサエティー幹事 長岡純子

本日はお忙しい中、東北学院大学プレクトラム・ソサエティーマンドリンコンサートin 2016にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。

例年この時期は、宮城教育大学マンドリン部と合同での演奏会を行っておりました。しかし、今年度はマンドリン部中心学年の部員がおらず、プレクトラム・ソサエティー単独の開催となりました。第1・第2ステージを在学生、第3ステージを在学生と、2010年度以降卒業の有志のOB・OGの方々による演奏というステージ構成で進行いたします。

プレクトラム・ソサエティーの歴史の中で、長年続けてきた合同演奏会ができなくなってしまうことへの不安と焦りは、想像を超えるものでした。それでも、貴重なお時間を割いて御参加いただくOB・OGの方々、樂器を快くお貸しくださった宮城教育大学マンドリン部の方々をはじめ、私たちを支えてくださる周囲の温かさは、これまでと決して変わることはありませんでした。学年や世代を越え、大学の枠を越えた繋がり、そして、私たちの演奏を聴いてくださる全ての方との繋がりに、幾度となく助けられ、今日の私たちがあるのだと強く実感いたしました。これからも、音楽を通して生まれる多くの「繋がり」を大切にして、活動を続けていきたいと思います。

最後になりましたが、本日の演奏会が開催できますのも、顧問の先生方、OB・OGの方々、多くの関係者の皆様の御協力があってこそと深く感謝いたしております。そして、ご来場いただきました皆様に、一同を代表し、心より御礼申し上げます。まだまだ未熟ではございますが、私たちの音楽への思いをお届けできますよう、精一杯演奏いたします。どうぞ最後までごゆっくりお聴きください。

---

# プロ グ ラ ム

---

## 1st Stage

Never on Sunday ..... Manas Hadjidakis  
編曲／木村 大介

Ru Ru ..... 湯浅 隆・吉田 剛士  
編曲／御崎 恵

スラブ舞曲 作品72第2番（10番） ..... Antonín Leopold Dvořák

アシタカせつ記 ..... 久石 譲  
編曲／小関 利幸

## 2nd Stage

スターウォーズのメインテーマ ..... John Williams  
編曲／平井 朗

美女と野獣 ..... Alan Menken  
編曲／武藤 理恵

「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー ..... Klaus Badelt  
編曲／肝付 兼美

## 3rd Stage

序曲「メリヤの平原にて」 ..... Giuseppe Manente  
編曲／中野 二郎

歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より

「間奏曲」 ..... Pietro Mascagni

組曲「オペラ座の怪人」 ..... Andrew Lloyd Webber  
編曲／遠藤 秀安

I. The Phantom of the Opera

II. Think of me

III. Angel of Music

IV. The Music of the Night

V. The point of no return

# 曲 目 解 説

## 1st Stage

Never on Sunday ..... Manas Hadjidakis  
編曲／木村 大介

本曲は、1960年にギリシャで製作された白黒映画「日曜はダメよ」の主題歌です。この映画はギリシャに住んでいるひとりの娼婦、イリアが主人公の物語です。娼婦と言ってもイリアは自らの人生に悲観することなく、むしろ自由奔放に毎日を楽しんでいました。そこへアメリカからやってきた学者が、彼女の生活を変えようとして一波乱。明るく楽しく快活に、ユーモア溢れる映画となっています。

今回はこの曲をマンドリンオーケストラでお送りします。低音の厚い伴奏と明るく軽やかなメロディーの高音は、弾いている私たちも聴いている皆さんも自然と楽しい気持ちになること間違ひありません。  
会場のみなさんと一体になるこの時間を大切に演奏したいと思います。

Ru Ru ..... 湯淺 隆・吉田 剛士  
編曲／御崎 恵

本曲は、ポルトガルギター奏者である湯淺隆とマンドリン奏者である吉田剛士によって結成されたマリオネットというアコースティックデュオの曲をマンドリンオーケストラ用に編曲したものです。マリオネットは独特のオリジナル音楽の制作を中心に、ファドやポピュラー音楽まで幅広い音楽活動を行っています。

曲の副題にシャンソンカフェの夜とつけられているように、RuRuとは戦後すぐ出来た大阪ミナミにある小さなカフェの名前です。シャンソンやタンゴの曲がよくかかる店であり、作家や音楽家などマリオネットの2人も含め多くの芸術家が集いました。この曲はそんな馴染みのカフェのオーナーのために作られた曲だそうです。

マンドリンのどこかの哀愁漂う音色でレトロなカフェのイメージを表現したいと思います。三拍子の心地よいメロディーを最後の一音までお聴きください。

## 曲 目 解 説

### スラブ舞曲 作品72第2番（10番） ······ Antonín Leopold Dvořák

チェコの有名作曲家、ドボルザークが作曲したスラブ舞曲集の10番目の曲として知られています。ドボルザークはピアノ連弾用として第1集を作曲し、それはものすごく売れました。楽譜出版社はしめしめと思い、続編を制作するようドボルザークに頼みます。しかし、本人はその他にも多く作曲していましたし、第1集を超えることは難しいと考え、制作に乗り気ではありませんでした。結局彼は作曲し、管弦楽による編曲も自ら手がけるのですが、第2集も現在でも広く演奏される有名曲集になるました。本日演奏するOp72-2は、そんな第2集の2番目にあたる曲です。

哀愁溢れるフレーズから始まり、夢うつつとした幻想的なフレーズが続きます。マンドリンのトレモロが曲の雰囲気とともに合う一曲です。

### アシタカせっ記 ······ 久石 譲

編曲／小関 利幸

宮崎駿監督によるスタジオジブリ作品「もののけ姫」の一曲で、米良美一の主題歌「もののけ姫」について有名な、本作のメインテーマです。

タイトルにある「せっ記」とは、「草に埋もれながら人の耳から耳へと語り継がれていく物語」を意味する監督による造語だそうです。

今回は、「生きろ。」というキャッチコピーとともに紡がれる人間の世界と神々の世界の壮大な物語を、マンドリンオーケストラで表現します。作中に登場する大自然や、舞台のモデルとなった屋久島の森林を思い浮かべながら、神秘的なマンドリンの音色と、重厚感あふれる低音楽器のハーモニーをどうぞお楽しみください。

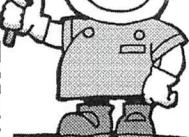
学院大学泉キャンパス向かい  
いがらし歯科医院

東京メトロ南北線  
泉大津駅  
徒歩5分

ミニストップ セブンイレブン  
地下鉄  
東京メトロ南北線  
泉大津駅  
徒歩5分

イオン  
イトーヨーカドー  
セブンイレブン  
カーネギー  
東北学院大学  
泉キャンパス

371-5928



洋食レストラン  
**欧洲屋**

青葉区一番町2-7-3  
サンモールシティビル4F  
Tel 022-267-6975

# 曲 目 解 説

## 2nd Stage

### スター・ウォーズのメインテーマ ..... John Williams 編曲／平井 朗

John Williamsは1932年にアメリカ合衆国で生まれ、今まで多数の有名な曲を作り続けてきました。本日お贈りする、この「STAR WARS」は皆さんもご存知の映画「STAR WARS」のテーマ曲であります。1977年に「STAR WARS エピソード4」が公開されて40年近く経った今でも有名な曲です。原曲であるオーケストラの演奏を聴いていると、まるで宇宙にいるような何かを感じさせられます。

本日演奏する「STAR WARS」は、マンドリン・オーケストラのためにアレンジされたものです。オーケストラバージョンに負けない演奏をお贈りいたします。最後までお聴きください。

### 美女と野獣 ..... Alon Menken 編曲／武藤 理恵

本曲はディズニー映画「美女と野獣」の挿入歌として広く知られています。聰明で美しい女性ベルと、凶暴な姿をした野獣が恋に落ちていく、純なラブストーリーです。

魔法の力でポットの姿にさせられた夫人が歌を歌い始めて曲が始まります。二人は手を取り合い、エントランスでダンスを踊ります。ベルは当初、傲慢で乱暴な野獣が大嫌いでしたが、狼に襲われているところを助けられ、野獣の優しさに気づきます。野獣もベルの勇気や優しさに惹かれていき、真実の愛を手に入れます。

ロマンティックな主旋律と優しい伴奏が癒しの曲です。今回は挿入歌のほうではなく、外国人歌手のピーポ・ブライソンとセリーヌ・ディオンのデュエットを意識して曲作りしているので、緩急を大事に表現しました。ぜひ聴いてください。

### パイレーツ・オブ・カリビアン ..... Klaus Badelt 編曲／肝付 義美

かの有名なディズニー映画、『パイレーツ・オブ・カリビアン』(原題:Pirates of the Caribbean)劇中歌からのメドレーです。Klaus Badelt、Hans Florian Zimmer作曲の『彼こそが海賊』(He's a Pirate)をはじめ、いくつかの曲がメドレーで繋がっています。

激しい曲調が一転して静かになったり、はたまた落ち着いたシーンから躍動感溢れるものへと進行したりと、まるで映画本編の、あの手に汗握る展開のようなメロディーが描かれています。ジョニー・デップ演じるキャプテン・ジャック・ Sparrowの、あの喜劇的な活躍を思い浮かべながら聞いていただければ幸いです。

# 曲 目 解 説

## 3rd Stage

序曲「メリ亞の平原にて」 ..... Giusrppe Manente  
編曲／中野 二郎

作曲者のジュゼッペ・マネンテは（1867-1941）イタリアの指揮者・作曲者である。この曲は1909年ミラノの Il Plettro 誌主催の第2回作曲コンクールで第2位に入賞した作品である。Il Plettro誌の1910年7、8月号に連載されるや、たちまちマンドリン界至宝の作品となった。1911年には作曲者自身により各所に改訂を加えて吹奏楽として編曲出版もした。曲種は Overture（序曲）である。原題は「メリ亞の平原」だが、邦題では「メリ亞の平原にて」や「メリ亞の平原に立ちて」と訳されている。演奏されている楽譜には中野二郎が吹奏楽版をベースに改訂部分をマンドリン譜に付け加えている。作曲者であるマネンテが軍楽隊長についていたことなどを背景にし、作品は主に吹奏楽のために書かれている。最初はマンドリンによる主旋律、2度目はマンドラおよびマンドロンチェロによる対旋律で奏され、最後には両者が重ねられて奏される。躍動感のあるところと穏やかになるところとの対比を楽しんで聴いていただきたい。

### 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より「間奏曲」

..... Pietro Mascagni

『カヴァレリア・ルスティカーナ』は、マスカーニの1970年初演の歌劇で、タイトルの意味は「田舎道の騎士道」です。原作は、1880年に出版されたイタリア人小説家ヴェルガによる同名の小説及び戯曲によります。

物語では、兵役帰りの若く貧しい男トゥリッドゥと、彼の元許婚者であった人妻ローラとの男女関係の成行、そしてローラの亭主アルフィオとの決闘が描かれます。

間奏曲は、映画『ゴット・ファーザーpartIII』で使用されていることでも有名です。イタリア・シチリア島出身のマフィア、コルレオーネ一家の大ボスだったマイケルが家族と一緒に鑑賞していたオペラが『カヴァレリア・ルスティカーナ』であり、その最中にマイケルの愛する家族が暗殺者に射殺されます。さらに、その映画のラストシーンで、マイケルの最期の回想の時に演奏されるのが「間奏曲」です。歌劇と映画では、愛憎まみれるシーンや凄惨なシーンに流れる曲ではありますが、その旋律は沢山の人を魅了してきたことでしょう。本当に美しい一曲です。少しでも皆様の心に残る演奏をお届けしたいと思います。

## 曲 目 解 説

組曲「オペラ座の怪人」 ..... Andrew Lloyd Webber  
編曲／遠藤 秀安

- I. The Phantom of the Opera
- II. Think of me
- III. Angel of Music
- IV. The Music of the Night
- V. The point of the return

“ダーン ダダダダダーン”というイントロが印象的なミュージカル作品である「オペラ座の怪人」の組曲をお送りいたします。フランス人作家ガストン・ルルーの小説が原作となっており、この小説をもとに、様々なアレンジを加えた映画やミュージカルが多数あります。その中でもおそらくもっとも有名な作品が、今回の編曲のもとにもなっている、アンドリュー・ロイド・ウェバー版のミュージカル（25周年記念公演がDVD化されておりますので、ぜひご覧ください）とそれをもとに制作された2004年の映画だと思います。

一それは、美しくも哀しい愛の物語。一そう語られる「オペラ座の怪人」の中で演奏される曲はすべて、登場人物の感情を爆発させるかのような作りになっており、歌声はもちろん、後ろから聴こえてくる管弦楽団の旋律はとても美しく、いつも涙腺を緩められてしまいます。今回の組曲でお送りするのは5曲です。歌と管弦楽器をマンドリンでどこまで再現できるかはわかりませんが、私たちもマンドリンを使って全力で歌いたいと思います。



## メンバー紹介

指揮 佐川航一  
多田 芙実乃

コンサートミストレス  
千葉 亜裕美

1st Mandolin

千葉 亜裕美(法3)・渡邊健一(英3)・北畠淑乃(人4)  
三浦公美(13年度卒)

2nd Mandolin

母里真奈美(言2)・佐藤真由美(言2)・小野寺絃世(13年度卒)  
三浦涉(14年度卒)

Mandola tenor

多田芙美乃(歴2)・鈴木恵莉奈(13年度卒)  
山家千恵(14年度卒)

Mandolin Cello

長岡純子(人3)・徳山理恵子(10年度卒)

Guitar

佐藤佑樹(情3)・渡邊日香里(法2)・男澤俊哉(13年度卒)

Contrabass

岡田佑二(英2)・佐川航一(法3)

[注] ♩ …パートリーダー



## パート紹介

### 1st Mandolin



こんにちは！1stパートは主に楽曲の主旋律を担当します。高音できらきらした繊細な音色を奏でつつ、時には速いメッセージもかっこよく弾く華やかなパートです。それではメンバーを紹介していきます。

渡邊健一…3年生。正確な音とリズムで演奏してくれます。音楽はマンドリンだけでなくピアノも上手です。包容力抜群で安心感のある存在に感謝。

北畠淑乃…4年生。3ステップから参加していただきます。常に安定した演奏で、精神的にも技術的にもとっても頼れる先輩です。いっしょに演奏できることを嬉しく思います。

千葉亜裕美…3年生。紹介文を担当しました。今回の演奏会は初めてコンミスとして演奏をさせてもらうためとても緊張しています。技術的にはまだですが、精一杯曲を表現したいと思います。

最後に、今回はOGの三浦公美先輩にも参加していただきます。繊細な音色から力強い音色まで、マンドリンの魅力を引き出してくれる憧れの先輩です。お忙しいなかの参加、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

紹介は以上です。心をこめた演奏を最後までお楽しみください。

こんにちは！主に1stのハモリを担当しますマンドリン2ndパートです。メンバーの意気込みいってみましょう！

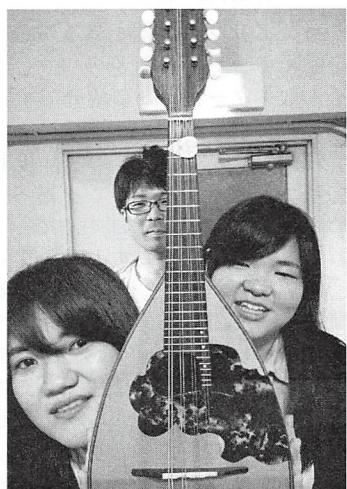
♪現役生2年の佐藤真弓(通称まゆみん)。少ない時間の中で練習をひたむきに頑張っている姿が印象的です！そんな楽譜とじっくり正面から向き合う彼女を見習わなくてはいけないと常々思っています…。ぜひぜひ温かい目で見守ってください。

♪同じく現役生2年の母里真奈美です！最近あんことバターにはまっています（どうでもいい）。パート紹介を担当いたしました。パートリーダーにしてもマンドリンの腕前についても文章能力にしてもまだ半人前ですが、精一杯がんばります！

♪小野寺絢世先輩&三浦涉先輩。お忙しい中、今回2ndのお手伝いにきてくださいました！大歓迎です！3ステップだけの参加になりますがよろしくお願ひします！

私たち2ndパートは1stのハモリ、メロディの縁の下の力持ちとして活躍できるよう力を合わせて頑張ります！

### 2nd Mandolin



### Mandola tenor



こんばんは！真ん中で実は様々な役割をこなすドラパートです！早速精鋭たちを紹介します☆

まずは2年生の多田実乃(ただみの)！パート紹介文をかいております。いつも青紫のモノを身につけ練習頑張っています！私にとっての「女子力」は→椅子に座っているときに足を閉じ続けることができることです!!

ここからはOGの紹介。まずは山家千恵(やんべちえ)さん！面白くて演奏上手い、素晴らしい先輩です！最近は「自分がもし〇〇だったら」を考えることにはまっているそうです！千恵さんにとっての「女子力」は→速水もこみち!!次に鈴木恵莉奈(すずきえりな)さん！なんとMy楽器を持っており、もちろん演奏も上手くて憧れの先輩です！恵莉奈さんの好きな食べ物は豆乳や豆腐です！

SOYは体によいので恵莉奈さんはいつも健康体です。恵莉奈さんにとっての「女子力」は→内面的に美しい人!!

そんなド・センターにいるパートにご注目っっっ!!

## パート紹介

### Mandolin Cello



時には凜々しくかっこよく、時には甘く厚みのある音色を奏でる魅惑の楽器、『マンドロンチェロ』。なんて罪深い楽器なのでしょう。普段は主に伴奏担当として支えに徹しているが故に、主旋律を弾くときの熱の入り方は尋常ではない…！と噂される、チェロパートのメンバー紹介です。

OGとして3ステージに出演していただきます、徳山理恵子さん！チェロだけではなく、ギターやマンドリン、そして指揮も教えていただきました。救世主！力強く安定感のある演奏は、私の憧れです。

My楽器欲求は膨らむばかり！3年生の長岡純子。写真中央に潜む、プレクのマスコットキャラクター（？）『プレクン』の作成者です。気付くと手が勝手に動いて作ってしまいました、不思議。

本日は皆様に楽しんでいただけますよう、心を込めて演奏いたします。どうぞお聴きください♪

マンドリン系楽器とは一味違った音色で、メロディーにアクセントを添える、いわば刺身のツマ、おにぎりの海苔、芋煮の中の長ネギ！そんなギターパートの紹介です。

○細川 遼太（2年）>>去年度新たに入団した期待の新人！とても努力家で、余りあるブランクをみるみるうちに埋めています。今回は初めての演奏会。緊張はするでしょうが、それでも尚いい音を奏でてくれると期待しています！感謝感謝です！

○渡辺 日香里（2年）>>奏でる音は美麗そのもの！とても頼れる後輩です。真剣に練習に打ち込んで、腕を磨き続けています。2度目の大きな演奏会。今回も透き通ったメロディーを会場に届けてくれることでしょう。楽しみにしています！

○佐藤 佑樹（3年）>>本稿執筆者にしてパートリーダー。ノリと勢いが取り柄のメガネ系男子です。ギターを始めて丁度2年ほど。初心者マークも取れないままに中心学年に上り詰めっていました。幾ら技術が伴わなくとも、そこには先輩としての意地があります！頑張ります！

○男澤 俊哉（OB）>>ようこそおいでくださいました大先輩！とても心強いです。今回はお忙しい中、第3ステージから出演してくださいます。感謝に絶えません。その明るい性格がにじみ出るようなギターの音色は、私達後輩を包み込んでくださるはずです。私は今回で2度目の共演。一緒に演奏できてとても嬉しいです！

OBの先輩を含めたこの演奏会をよりよいものにするため、全力を賭して演奏します。最後まで楽しんでお聞きくださいね！よろしくお願いします！

### Guitar



## パート紹介

### Contrabass



こんにちは！縁の下の力持ち、コントラバスパートです。あまり目立たない音色ですが、音に厚みを加えて響きを良くする役割をこなします。

パートメンバーは男二人です。多分、部内で一番バカやってます。それでは、メンバーを紹介します！

#### 岡田 佑二（2年 英文科）

パートリーダーをさせてもらっています。最近サークルに顔を出していくないので寂しいです。最近はお笑いを観るのにはまっています。ディズニーをよく見るので、第2ステージは特に気合を入れたいと思っています。

#### 佐川 航一（3年 法律学科）

指揮者としての役割を果しながらも、コントラバス奏者としても素晴らしい演奏をしてくれます。岡田が楽譜を読まないで、よく音を外すのにいつも気付いてくれます…！酔うと面白いです。

みんなのテンポの命綱！指揮者パートです。メンバーを紹介させていただきます。

### Conductor



♪多田英実乃…いつも素敵なお顔で笑う2年生です。常に音楽に対して真摯な彼女を見ていると私もやる気が出てきます。今回が初指揮ではありますが「メリアの平原にて」を担当します。大変な曲を振ることになってしましましたが、自らの経験を生かして、素晴らしい一曲に仕上げてくれました。ご期待ください！

♪佐川航一…この文の執筆を担当しました3年の佐川です。演奏会での指揮は今まで3回経験させていただきましたが、いつも手が震えてしまう、あがり症な正指揮者です。そんな私が心がけていることは、①奏者にわかりやすい指揮を！②ご来場の皆様にも視覚的に楽しんでいただける指揮を！という2点です。

皆様に素敵な演奏をお届けできるように、精一杯振らせていただきたいと思います。

# 日東写真

コンサート、講演会  
♪♪♪ 音楽教室の発表会で  
専用の無音機材で  
撮影しています /

シンプルな画像入りCD納品がオトク

荒町小学校そば

022 223-3208

すべてのニーズにお応えする

~we meet all needs~



コーシン印刷株式会社

仙台市青葉区木町通2丁目5-6  
TEL:022-233-0156 FAX:022-274-1065

# 本日は御来場いただき 誠にありがとうございました

東北学院大学プレクトラム・ソサエティー

—演奏会のお知らせ—

東北学院大学プレクトラムソサエティー  
第58回定期演奏会  
12月10日(土) 於 戦災復興記念館

パンフレット製作委員…佐川 航一  
ポスター・パンフデザイン…もしかたろう

シオノ眼科医院

院長 塩野 貴

〒981-3133

仙台市泉区泉中央3丁目25-19

TEL 022-375-6691

COOP 市名坂店  
MIYAGI

みやぎ生活協同組合

〒981-3177 仙台市泉区市名坂字東裏1-3

TEL. 022-771-8688 FAX. 022-374-8524

ホームページ <http://www.miyagi.coop/>



